

美術館問題を語る集い

とき	1月29日（木）午後6時
ところ	南部生涯学習市民センター 講義室
内容	香里ヶ丘の歴史と美術館について
報告	古谷學さん（香里ヶ丘の自然を愛する市民有志代表）

香里ヶ丘中央公園への美術館建設問題、枚方市は十分な検討をせずに寄付を受け入れたことがますます明らかになってきました。

香里団地は、自然の緑を生かしてつくられました。

多くの人々が、団地や周辺で生活をし、公園の緑を愛し、木陰で憩い、子供たちは元気にボールを蹴ったり投げたりして、公園の緑とともに育ちました。

その木々が地元の方々への説明も不十分なまま、一方的に切られようとしています。そのため、地元の方々は、連日、中央公園に集い、工事を強行させないための監視活動が続いています。また、枚方市は「反対は一部の市民」「市民に十分に説明した」と言っていますが、市民が実施したシール投票の中間結果は、賛成13% 反対55%と、反対が多数になっています。また、知らない方も22%おられ、市民への周知徹底も不十分です。美術館建設見直し運動の先頭にたっておられる古谷學さんから、香里団地の歴史と美術館建設の問題点を語っていただき、意見交流を行います。ご参加ください。

平和で豊かな枚方を市民みんなでつくる会

枚方市禁野本町1-5-15 106（市民の広場ひこばえ） 072-849-1545
連絡先 手塚たかひろ（携帯 080-1509-0706）
自宅 枚方市宮之下町 13-12